

令和元年 6月定例会

議案説明資料
予算に関する説明書

(令和元年度 6月補正予算関係)

観光交流局

*トータルコストについて

トータルコストは、事業ごとに事業費と人件費を一体としたコストを表します。あくまで、費用対効果を判断するための参考表記ですので、職員定数と厳密には一致していません。

また、人役については、表示単位未満を四捨五入で表示しており、結果が0、0人役となるものについては、人件費を0としています。

令和元年6月定例会 議案説明資料目次

観光交流局

【予算関係】

(一般会計)

議案番号	件 名	課名等	頁
第1号	令和元年度鳥取県一般会計補正予算（第1号）		
	1 補正予算説明資料	(総括表) 観光戦略課 交流推進課	1 2 8
	2 歳入歳出事項別明細書		11
	3 節の明細		15

【予算関係以外】

報告番号	件名	課名等	頁
第2号	平成30年度鳥取県一般会計繰越明許費繰越計算書について	観光戦略課	16

議案説明資料総括表

観光交流局(単位:千円)

課名	補正前の額	補正額	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
観光戦略課	1,773,181	△128,479	1,644,702	6,250	29,000	△34	△163,695	
交流推進課	421,599	△123,881	297,718				△123,881	
合計	2,341,290	△252,360	2,088,930	6,250	⟨21,200⟩ 29,000	△34	△287,576	県費負担額 △266,376

説明

<観光戦略課>

- ・(新)インバウンド25万人時代に向けた海外誘客戦略拡大事業 77,006千円
- ・世界に誇れる「星取県」づくり推進事業 12,500千円
- ・サイクリストの聖地鳥取県整備事業(サイクルツーリズム推進事業) 36,730千円
- ・観光振興費 3,370千円

<中部総合事務所地域振興局>

- ・中部発!スポーツツーリズム推進事業 1,819千円

<交流推進課>

- ・台湾交流推進事業 4,672千円
- ・(新)外国人受入環境整備事業 5,283千円

注) 起債欄の上段<>書きは、交付税措置額を除いた金額である。

県費負担額は、起債欄の<>書きの金額と一般財源の金額を加算したものである。

令和元年度一般会計補正予算説明資料

2款 総務費
2項 企画費
3目 交通対策費
7款 商工費
3項 観光費
1目 観光費

観光戦略課（内線：7236）

→事業実施：交流人口拡大本部観光交流局 国際観光誘客課
(単位：千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新)インバウンド25万人時代に向けた海外誘客戦略拡大事業	0	77,006	77,006				77,006	
トータルコスト	0	77,006	77,006	(補正に係る主な業務内容) 外国人観光客誘致活動、補助金交付業務、 関係機関との連絡調整				
従事する職員数	0.0人	0.0人	0.0人					
工程表の政策目標(指標)	外国人観光客の誘致及び受入環境の整備、外国人観光客の倍増、国際リゾートの実現							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

2022年までの外国人宿泊数25万人達成を目指し、新たな定期路線就航を視野に、チャーター便・国際定期便の誘致、現地での認知度向上に取り組む。

また、本県インバウンド観光客の6割を占める韓国・香港からの誘客強化を図るため、米子ソウル便、米子香港便の利用促進を図る。

2 主な事業内容

(1) 国際航空便就航促進事業 (49,006千円)

東アジアからの国際航空便の就航を促進するため、着陸料の支援やツアーサポートなどを行う。

ア. チャーター便等就航促進支援 (24,500千円)

航空会社に対し、鳥取県の観光情報を活用した運航PR（機内雑誌、広告等）を委託する。

イ. 「ようこそ鳥取県」国際チャーター便促進支援補助金 (24,506千円)

本県空港を利用した国際チャーター便等を催行する航空会社又は旅行会社に対し、着陸料、空港施設使用料及びツアーコスト一部補助を行う。

<制度概要>

区分	補助率等	条件	補助対象先
着陸料等の支援	実経費の3/4（上限：200千円）	一	海外航空会社
空港施設使用料への支援	実経費（上限：141千円かつ1,000千円／月）	1ヶ月3回離着陸以上の連続運航	海外航空会社
インバウンド送客支援	5,000円／1ツアーカー (上限：1,000千円／1インバウンド便)	県内宿泊施設に1泊以上	海外旅行会社

(2) 東アジア市場誘客促進事業 (3,000千円)

鳥取県を訪問する東アジアからの観光客を増加させるため、航空会社、旅行会社、メディアと連携した情報発信を行う。

・旅行会社の県内視察受入（ツアーコスト）、SNSを活用した情報発信 等

(3) 国際定期便利用促進事業 (5,000千円)

韓国・香港からの誘客強化を図るため、新たな視点で米子ソウル便、米子香港便の利用促進を図る。

ア. ソウル便対策：動画配信サイトを活用した観光プロモーション

イ. 香港便対策：個人客向け着地型テーマ観光PR、家族旅行雑誌での情報発信 等

(4) 外国人観光客送客促進事業 (20,000千円)

米子ソウル便の週6便化、米子香港便の週3便化、チャーター便等の就航増による海外旅行会社の送客増に対応するため、バス代等支援の不足額を増額する。

3 これまでの取組状況、改善点

平成30年度は、台湾等からのチャーター便が23往復就航し、多くの観光客が本県を訪れた。また、10月には米子ソウル便が週6便化、12月には米子香港便が週3便化運航となったこと

などにより、両便とも過去最高の搭乗者数を記録した。

今後もチャーター便等の国際航空路線の誘致に積極的に取り組み、外国人観光客増加による県内経済の活性化を図る。

令和元年度一般会計補正予算説明資料

7款 商工費
3項 観光費
1目 観光費

観光戦略課（内線：7237）
→事業実施：交流人口拡大本部観光交流局 観光戦略課
(単位：千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
世界に誇れる「星取県」づくり推進事業	4,000	12,500	16,500	6,250			6,250	
トータルコスト	11,938	12,500	24,438	(補正に係る主な業務内容) 星取県にかかる情報発信、受入体制整備・星空メニュー開発、関係機関との連携・連絡・調整				
従事する職員数	1.0人	0.0人	1.0人					
工程表の政策目標(指標)	魅力ある観光地づくりと戦略的観光情報の発信							

事業内容の説明

【「地方創生推進交付金」充当事業】

1 事業の目的、概要

鳥取県は、県内全市町村から「天の川」が見え、「流れ星」も見やすく、「美しい」星空を持つ地域で、環境省の調査(全国星空継続観察)でこれまで何度も日本一に輝いた星空を有している。引き続き、国内外における星取県の認知度向上を図りつつ、「星取県ならでは」の星空観光メニューの充実を図り、県全域の観光振興等に繋げていく。

2 主な事業内容

(単位:千円)

区分	予算額	内容
■【新】お宿と連携した星取県ならではのおもてなし提供		
「星空おもてなしメニュー」づくりの支援	1,000	星取県ならではのおもてなしの一環として、各お宿が工夫して取り組むメニューづくり(望遠鏡貸出し等)を新たに支援する。 [補助率:2/3、上限額:1,000千円 ※既存のニューツーリズム普及促進支援補助金の対象範囲を拡充]
星空人材育成	500	長野県阿智村の星空ツアーガイドを招聘し、人気プログラムを疑似体験する。
■【新】星取県誘客キャンペーン		
SNSを活用したプレゼントキャンペーンの企画・運営	1,000	インスタグラム等への写真投稿により応募してもらい、抽選で星取県オリジナルグッズや特産品等をプレゼントする。
■情報発信・ブランド構築		
集客施設等を活用した情報発信	10,000	首都圏の人気プラネタリウムでの星取県CM上映等による情報発信を行う。また、星取県特設ウェブサイトを引き続き運営する。
6月補正予算計(A)	12,500	
当初予算計(B)	4,000	ニューツーリズム普及促進支援補助金(星取県推進型) 星空を活用した観光メニューを造成する事業者に対し助成を行う。 [補助率:2/3、上限額:1,000千円]
合 計(A+B)	16,500	

3 これまでの取組状況、改善点

○平成29年度から、星空を観光振興、環境教育、地域づくり等に活用する「星取県」の取組を開始した。県内では官民双方による情報発信やイベント開催、星空を楽しむ観光プログラムの実施が増え、地域全体に星取県関係の動きが広がりつつある。平成30年度には、星空観光事業者向けの雨天・曇天対策として星取県VRを作成した。

○引き続き、県内事業者が観光メニュー等に星空を活用しやすい環境づくりを行う。

※VR: Virtual Reality(バーチャルリアリティー・仮想現実)の略称。コンピューターによって作られた仮想的な世界を、あたかも現実世界のように体感できる技術。この技術を体験するには、ゴーグル型の装置を頭部に装着する必要がある場合が多い。

令和元年度一般会計補正予算説明資料

7款 商工費

3項 観光費

1目 観光費

観光戦略課（内線：7239）

→事業実施：交流人口拡大本部観光交流局 観光戦略課

(単位：千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
サイクリストの聖地 鳥取県整備事業（サイクルツーリズム推進事業）	5,760	36,730	42,490		<21,200> 29,000		7,730	県費負担 28,930
トータルコスト	12,904	36,730	49,634	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.9人	0.0人	0.9人	関係機関との連絡調整				
工程表の政策目標（指標）	サイクリング等ニューツーリズムの推進、近県との広域連携の推進							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

近県と連携した広域サイクリングルートを活用した相互誘客に向けて、サイクルツーリズムの全県展開並びに鳥取西道路全線開通後の国道9号沿線を活用した県内横断のルート設定・整備のほか、サイクリストの利便性向上等を進め、「サイクリストの聖地鳥取県」の実現を目指す。

2 主な事業内容

(1) サイクルツーリズムの全県展開（31,060千円）

県内横断サイクリングルート及び鳥取・岡山をつなぐサイクリングルートを設定し、路面標示等の環境整備を行うとともに、県中東部の圏内新規周遊ルート候補を調査する。

①県横断ルート設定、整備スケジュール

- ・由良～青谷 路面標示等の整備（H30ルート設定済み）
- ・青谷～鳥取 ルート設定、路面標示等の整備
- ・鳥取～東浜 路面標示等の整備（H30ルート設定済み）

※今年度で、境港市から兵庫県境（岩美町）まで全線開通する予定

②鳥取岡山接続ルート設定、整備スケジュール

- ・鳥取～佐治 ルート設定、路面標示等の整備

※今年度で、鳥取市から岡山県境（佐治町）まで全線開通する予定

③県中東部の新規周遊ルート候補の調査

(2) 情報発信（4,670千円）

鳥取県を、国内外の数ある魅力的なサイクリングスポットの中からサイクリングの目的地として選んでもらうため、県内横断サイクリングルートの全線開通時に記念イベントを実施するとともに、ジャパンエコトラックへの編入、愛称募集等によりPR、情報発信を図る。

(3) 海外誘客（1,000千円）

県内横断サイクリングルート整備を契機として、DBSクルーズフェリーを活用した韓国からのサイクリングツアーを誘致強化するため、県内サイクリングマップを多言語化（英語・韓国語）する。

3 これまでの取組状況、改善点

- ・県西部地域においては、歴史あるサイクリング関連イベントが複数開催されているほか、サイクリングルートへの案内標示や休憩スポットの整備など、東・中部に先行してサイクルツーリズムの取組が進められてきた。
- ・県内横断サイクリングルートの整備や県中東部でのサイクリスト支援体制の整備を進め、サイクルツーリズムの全県展開を図るとともに、中国地方各県に愛媛県も含めた広域連携でのサイクルツーリズムの推進の取組も活用しながら、近隣地域と連携したサイクリスト相互誘客を図る。

(注) 起債欄の上段<>書きは、交付税措置額を除いた金額である。

備考欄の県費負担は、起債欄の<>書きの金額と一般財源の金額を加算したものである。

令和元年度一般会計補正予算説明資料

7款 商工費
3項 観光費
1目 観光費

観光戦略課（内線：7237）
→事業実施：交流人口拡大本部観光交流局 観光戦略課
(単位：千円)

事業名	補正前	補 正	計	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
観光振興費	65,169	3,370	68,539				3,370	
トータルコスト	84,220	3,370	87,590	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	2.4人	0.0人	2.4人	契約業務、連絡調整				
工程表の政策目標 (指標)	—							

事業内容の説明

1 事業の目的、概要

旅番組や情報発信番組の撮影受入れ支援等を行うことにより、鳥取県の情報発信を図るとともに、撮影地を旬の観光資源として活用し、鳥取県の魅力の発信や印象の向上、観光客誘致を図る。

2 主な事業内容

鳥取県フィルムコミッション業務について、映像会社等からの相談、問い合わせへの対応に加えて、映像会社等への営業、撮影地素材の収集や外部発信などを強化するため、専任職員を1名増員する。

※フィルムコミッション

映画、テレビ番組、CMなどのロケーション撮影を誘致し、撮影を円滑に進めるため、情報提供や撮影許可協力などの便宜を図る非営利公的機関。

項目	内 容
委託先	鳥取県観光連盟
専任職員数	1名→2名（1名増員）
予算額	3,370千円 ※当初予算額4,919千円
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・撮影地及び宿泊、食事、機材、レンタカー等撮影関連情報の提供 ・撮影許認可に関する情報提供 ・ボランティア、エキストラ等の手配 ・撮影地探しや撮影の同行 ・撮影に関する問い合わせ、相談対応 ・【強化】映像制作会社等への営業 ・【強化】県内素材（画像、映像）の収集と外部発信など

3 これまでの取組状況、改善点

平成26年4月より「鳥取県フィルムコミッション」として、専任職員1名を配置し、映画、テレビドラマ、テレビ番組、CM、プロモーションビデオ、広告写真などの撮影が円滑に行われるための支援業務や誘致活動を行っている。

一方で、専任職員1名で受入、誘致業務を行っているため、相談、問い合わせ対応等の受入業務で手一杯であることから、今後は誘致のための制作会社への営業提案や、新たなロケ地の掘り起こしの強化が必要である。

【参考】<平成30年度実績>

- 相談・問い合わせ件数：91件
- 放送・公開・出版された件数：47件

令和元年度一般会計補正予算説明資料

7款 商工費

3項 観光費

1目 観光費

観光戦略課（内線：7639）

→事業実施：交流人口拡大本部観光交流局 観光戦略課

(単位：千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
職員人件費	259,904	△259,904	0			△34	△259,870	

事業内容の説明

7月組織改正に伴う職員人件費の補正である。

- (1) 職員 △35名分（うち定数外△4）
- (2) 非常勤職員 △5名分

令和元年度一般会計補正予算説明資料

7款 商工費

3項 観光費

1目 観光費〈地方機関計上予算〉

中部総合事務所地域振興局（電話：0858-23-3985）
(単位：千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
中部発！スポーツツーリズム推進事業	3,000	1,819	4,819				1,819	
トータルコスト	6,175	4,994	11,169	(補正に係る主な業務内容) 事業企画・委託事務、補助金交付事務、関係機関との連絡調整				
従事する職員数	0.4人	0.4人	0.8人					
工程表の政策目標(指標)	ウォーキングをはじめとしたスポーツ大会を通じて、国内外からの誘客を進め、観光振興と地域振興を図る。							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

ワールド・トレイルズ・カンファレンス(WTC)鳥取大会の成果を引き継ぎ、ウォーキング等スポーツを活用した観光振興による地域活性化を一層進め国内外からの誘客促進を図る。

2 主な事業内容

(1) 県内トレイルリーダー育成事業 249千円

ウォーキング観光のすそ野を広げるため、観光客の希望に沿ったコース案内やガイドが可能なトレイルリーダーを育成するための研修会の実施を委託する。

委託先	民間団体
委託内容	研修会の企画、運営等

(2) ウォーキングコースを活用した観光誘客支援事業補助金 1,000千円

管内のウォーキングコースを魅力的な旅行商品として通用するコースとして磨き上げる取組を支援する。

事業主体	中部5市町、市町観光協会、観光団体、商工会
補助対象	地域の魅力を活かした旅行商品の造成(プラスチックアップ含む)、プロモーション、旅行商品活用へ向けた体制づくり
補助率等	1/2(上限500千円 採択件数2件)

(3) 済州オルレ「友情の道」提携支援事業 570千円

湯梨浜町と済州オルレの「友情の道」締結を支援するとともに、ウォーキングのメッカである済州のネームバリューを生かすることで鳥取県の知名度向上を図り、済州を訪れた世界中のウォーカーの鳥取県への誘客を図る。

ア 済州オルレ「友情の道」提携支援(500千円)

湯梨浜町と済州オルレの「友情の道」締結記念フォーラム等の開催経費を支援する。

事業主体	湯梨浜町
補助対象	・記念フォーラム、出発セレモニー実施費用 ・招待費用(済州オルレ役員、海外メディア、ブロガー)
補助率等	定額(上限500千円)

イ ウォーキングリゾートとつどりのプロモーション活動(70千円)

済州でウォーキングリゾートとつどりのPR活動に必要な経費の一部を負担する。

3 これまでの取組状況、改善点

- 平成28年10月に、中部一円を舞台に、ウォーキングやトレイルを通じて観光振興や地域振興を図るための国際会議「第6回WTC鳥取大会」(主催: WTC鳥取大会実行委員会)を日本で初めて開催し、世界33カ国・地域から延べ4,500人が参加した。
- WTC鳥取大会の成果やネットワークを活かして、世界に通用するコースの整備や人材育成、ウォーキングコースの旅行商品化に取り組むとともに、鳥取県横断ロングトレイルルートが策定されたことを記念したイベントを開催するなど、地域の自然や歴史を活かしたウォーキングを核としたスポーツツーリズムを推進した。

令和元年度一般会計補正予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

1目 企画総務費

交流推進課(内線:7122)

→事業実施:交流人口拡大本部観光交流局 交流推進課

(単位:千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考	
				国庫支出金	起債	その他	一般財源		
台湾交流推進事業	1,292	4,672	5,964				4,672		
トータルコスト	8,436	4,672	13,108	(補正に係る主な業務内容)					
従事する職員数	0.9人	0.0人	0.9人	台湾との連絡調整、事業の企画・立案					
工程表の政策目標(指標)	北東アジアの友好交流地域との国際交流の積極的な推進								
事業内容の説明									

1 事業の目的・概要

本県は台湾台中市と1997年から交流を行っており、昨年11月に友好交流協定を締結し、両地域間の交流促進を図ることで合意した。台中市では自転車産業(部品製造)が盛んで、市政府も自転車を活用した観光振興に力を入れている。市政府幹部をはじめとする交流団に来県いただき、本県サイクリング団との交流及びサイクリングイベントの参加を通じて、台中市とのサイクリング交流を促進させる。

2 主な事業内容

10月に開催されるサイクリングイベントへの参加、その他県内サイクリングロード試走及びサイクリング団との交流を行い、本県と台中市のサイクリング交流を進展させ、台湾での鳥取県の認知度向上を図る。

(1) 来県予定者 台中市政府幹部、自転車普及関係団体 計15名

(2) 来県日程 2019年10月19日(土)~22日(火)

(3) 交流内容

区分	内容
鳥取すごいライド!参加	10月20日に開催されるサイクリングイベントに参加。
県内コース視察	県西部の新たに整備されたサイクリングロードを中心に試走。本県の魅力発信を行い、継続的な来県に繋げる。
県主催歓迎夕食会(20日)	台湾との交流を推進する県内自治体・民間団体、県内サイクリング団を交え、今後の交流推進のための意見交換を実施する。

《参考:「鳥取すごいライド!」概要》

開催日:2019年10月20日(日) 大会、19日(土)前夜祭

コース:鳥取砂丘を発着点とした県東部を巡るロング112km、ショート59kmの2コース

定員:ロングコース500名、ショートコース100名

事務局:鳥取すごいライド!実行委員会事務局

3 これまでの取組状況、改善点

民間では2017年10月に県内企業自転車部が、同年11月には県内女子サイクリングチームの鳥取県交流団が訪台し、サイクリングイベント参加や旅行会社へのコース提案を実施した。本県もイベント参加を通じた観光・物産PRを行うなど、交流を図ってきた。

サイクリングの推進に力を入れている台中市からの交流団の来県により、サイクリングでの台中市との更なる交流促進を目指す。

令和元年度一般会計補正予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

1目 企画総務費

交流推進課（内線：7123）

→事業実施：交流人口拡大本部観光交流局 交流推進課
(単位：千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新)外国人受入環境整備事業	0	5,283	5,283				5,283	
トータルコスト	0	5,283	5,283	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.0人	0.0人	補助金の審査・交付・検査、各補助事業への助言、業務委託事務等				
工程表の政策目標(指標)	多文化共生社会の構築							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

在住外国人が暮らしやすく、働きやすい多文化共生社会の実現に向けて、多文化共生に係る意識醸成や相談体制の機能強化を図るとともに、県内企業の外国人雇用に関するノウハウの蓄積、外国人患者への対応の強化等の受入環境整備を行う。

2 主な事業内容

(1) 多文化共生フォーラムの開催（新規）840千円 <交流推進課>

県内における多文化共生に向けた意識醸成を促進するため、県民向けの多文化共生フォーラムを開催する。

- ・時期 令和元年秋頃（予定）

- ・内容 在住外国人の視点から見た日本の社会・文化・習慣への意見・疑問などを通じて、県民の異文化理解を深めるとともに、共生社会のあり方を考える機会とする。

(2) 外国人雇用サポートデスクの機能強化（拡充）165千円 <雇用政策課>

外国人雇用サポートデスク（鳥取県行政書士会に委託）の相談体制を強化し、他の士業（社労士、税理士、中小企業診断士等）との連携体制を構築することにより、これまでの入管法・在留資格等の相談に加え、労働環境や税・年金などの相談にも対応する。

(3) 外国人雇用に係るサポーター育成（拡充）985千円 <雇用政策課>

県内企業における外国人材を活用するために必要な知識・ノウハウを有する人材（サポーター）を育成するため、セミナーを開催する。（東・中・西部[3回シリーズ]）

(4) 外国人材受入れに係る調査事業（新規）1,540千円 <雇用政策課>

県内外の企業における外国人活用の優良事例を調査することで、そのノウハウ等を抽出し、県内企業への普及を図る。

【調査内容】県内の外国人雇用優良事例のヒアリング調査、先行調査（県外企業、先行調査研究）、成果発表会等

(5) 外国人患者への対応の強化（拡充）1,000千円 <医療政策課>

外国人患者への対応を強化するため、医療機関等への既存の補助制度を拡充する。

また、関係者等の意見を聞きながら、医療機関向けのマニュアルの充実を図る。

[現行]

- ・実施主体：①重点病院・拠点病院 ②拠点病院以外の病院、診療所、薬局等

- ・補助上限額：①重点病院 300万円、拠点病院130万円 ②翻訳機器 1台2万5千円

- ・補助対象：翻訳機器導入費等

[今回拡充]

- ・実施主体：準拠点病院（県内の救急告示病院、公的病院等）

- ・補助上限額：翻訳機器：1台2万5千円、（拡充）施設整備：1／2

- ・補助対象：翻訳機器購入費、院内のサイン（案内板）整備費等

(6) 多文化共生社会推進に対応する関係機関の体制強化（新規）753千円 <交流推進課>

多文化共生社会における（公財）鳥取県国際交流財團の重要性や責任が増している状況を踏まえて同財團が創設する理事長及び役員等の報酬について支援を行う。

- ・報酬単価：理事長 100千円／月、理事 3千円／回、監事 3千円／回、評議員 3千円／回

- ・県補助率：3／4

令和元年度一般会計補正予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

1目 企画総務費

交流推進課（内線：7108）

→事業実施：交流人口拡大本部観光交流局 交流推進課

(単位：千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
職員人件費	133,836	△133,836	0				△133,836	

事業内容の説明

7月組織改正に伴う職員人件費の補正である。

職員 △19名分（うち定数外△4）

令和元年度6月補正予算歳入歳出事項別明細書(観光交流局)

(単位:千円)

款項目 節	2款 総務費								
				うち観光交流局					
				補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後
1 報酬	574,732	3,425	578,157	57,174		57,174	57,174		57,174
2 給料	3,134,772	11,466	3,146,238	72,618	△ 72,618		72,618	△ 72,618	
3 職員手当等	4,723,968	5,739	4,729,707	36,347	△ 36,347		36,347	△ 36,347	
4 共済費	1,154,431	4,277	1,158,708	34,079	△ 24,871	9,208	34,079	△ 24,871	9,208
5 災害補償費	500		500						
6 恩給及び退職年金	10,020		10,020						
7 賃金	22,809		22,809						
8 報償費	231,375	4,866	236,241	1,121		1,121	1,121		1,121
9 旅費	226,437	4,233	230,670	23,355		23,355	23,355		23,355
費用弁償	23,972		23,972	3,565		3,565	3,565		3,565
普通旅費	160,993	242	161,235	9,912		9,912	9,912		9,912
特別旅費	41,472	3,991	45,463	9,878		9,878	9,878		9,878
10 交際費	2,800		2,800						
11 需用費	585,614	346	585,960	9,350		9,350	9,350		9,350
食糧費	23,165		23,165	4,954		4,954	4,954		4,954
その他の需用費	562,449	346	562,795	4,396		4,396	4,396		4,396
12 役務費	542,050	11,609	553,659	8,969		8,969	8,969		8,969
13 委託料	5,015,273	294,755	5,310,028	315,738	32,702	348,440	315,738	32,702	348,440
14 使用料及び賃借料	834,130	3,693	837,823	15,504		15,504	15,504		15,504
15 工事請負費	3,318,118		3,318,118	136,219		136,219	136,219		136,219
16 原材料費									
17 公有財産購入費	5,198	57,492	62,690						
18 備品購入費	167,033		167,033						
19 負担金、補助及び交付金	8,677,918	85,058	8,762,976	306,099	26,259	332,358	306,099	26,259	332,358
20 扶助費									
21 貸付金									
22 損償、捕獲及び賠償金	33,723		33,723						
23 償還金、利子及び割引料	170,200		170,200						
24 投資及び出資金									
25 積立金	95,734		95,734						
26 寄付金									
27 公課費	206		206						
28 緑出金									
予備費									
計	29,527,041	486,959	30,014,000	1,016,573	△ 74,875	941,698	1,016,573	△ 74,875	941,698
財源内訳	国庫支出金	2,369,785	104,423	2,474,208	16,297		16,297	16,297	16,297
	地方債	5,496,000	180,000	5,676,000	139,000		139,000	139,000	139,000
	その他	2,016,457	16,006	2,032,463	44,980		44,980	44,980	44,980
	一般財源	19,644,799	186,530	19,831,329	816,296	△ 74,875	741,421	816,296	△ 74,875

令和元年度6月補正予算歳入歳出事項別明細書(観光交流局)

(単位:千円)

款項目 節	2款 総務費						7款 商工費					
	うち観光交流局											
	2項 企画費											
	1目 企画総務費			3目 交通対策費								
	補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後			
1 報酬	57,174		57,174				72,257	46	72,303			
2 給料	72,618	△ 72,618					382,200		382,200			
3 職員手当等	36,347	△ 36,347					191,300		191,300			
4 共済費	34,079	△ 24,871	9,208				168,243		168,243			
5 災害補償費												
6 恩給及び退職年金												
7 賃金												
8 報償費	1,121		1,121				379,127	2,000	381,127			
9 旅費	23,105		23,105	250		250	60,753	1,819	62,572			
費用弁償	3,565		3,565				10,474	246	10,720			
普通旅費	9,912		9,912				40,235		40,235			
特別旅費	9,628		9,628	250		250	10,044	1,573	11,617			
10 交際費							200		200			
11 需用費	9,350		9,350				47,833		47,833			
食糧費	4,954		4,954				9,956		9,956			
その他の需用費	4,396		4,396				37,877		37,877			
12 役務費	8,969		8,969				46,228		46,228			
13 委託料	93,653	8,202	101,855	86,362	24,500	110,862	693,487	69,447	762,934			
14 使用料及び賃借料	15,504		15,504				145,447	100	145,547			
15 工事請負費							9,915	24,200	34,115			
16 原材料費												
17 公有財産購入費												
18 備品購入費							11,503		11,503			
19 負担金、補助及び交付金	69,679	1,753	71,432	236,420	24,506	260,926	10,189,570	216,609	10,406,179			
20 扶助費												
21 貸付金							432,183		432,183			
22 損償、補填及び賠償金												
23 償還金、利子及び割引料								77,040	77,040			
24 投資及び出資金												
25 積立金												
26 寄付金												
27 公課費												
28 繰出金							23,917		23,917			
予備費												
計	421,599	△ 123,881	297,718	323,032	49,006	372,038	12,854,163	391,261	13,245,424			
財	国庫支出金	10,067		10,067	6,230		6,230	145,582	33,314	178,896		
源	地方債							117,000	29,000	146,000		
内	その他	44,980		44,980				473,434	77,040	550,474		
訳	一般財源	366,552	△ 123,881	242,671	316,802	49,006	365,808	12,118,147	251,907	12,370,054		

令和元年度6月補正予算歳入歳出事項別明細書(観光交流局)

(単位:千円)

款項目 節	うち観光交流局								
	3項 観光費								
	補正前	補正額	補正後	補正前	補正額	補正後	1目 観光費		
							補正前	補正額	補正後
1 報酬	14,197	△ 11,506	2,691	14,197	△ 11,506	2,691	14,197	△ 11,506	2,691
2 給料	133,770	△ 133,770		133,770	△ 133,770		133,770	△ 133,770	
3 職員手当等	66,955	△ 66,955		66,955	△ 66,955		66,955	△ 66,955	
4 共済費	48,030	△ 47,673	357	48,030	△ 47,673	357	48,030	△ 47,673	357
5 災害補償費									
6 恩給及び退職年金									
7 賃金									
8 報償費	2,958	900	3,858	2,958	900	3,858	2,958	900	3,858
9 旅費	24,952	460	25,412	24,952	460	25,412	24,952	460	25,412
費用弁償	3,330		3,330	3,330		3,330	3,330		3,330
普通旅費	19,792		19,792	19,792		19,792	19,792		19,792
特別旅費	1,830	460	2,290	1,830	460	2,290	1,830	460	2,290
10 交際費	100		100	100		100	100		100
11 需用費	21,050		21,050	21,050		21,050	21,050		21,050
食糧費	3,848		3,848	3,848		3,848	3,848		3,848
その他の需用費	17,202		17,202	17,202		17,202	17,202		17,202
12 役務費	18,879		18,879	18,879		18,879	18,879		18,879
13 委託料	333,189	34,309	367,498	333,189	34,309	367,498	333,189	34,309	367,498
14 使用料及び賃借料	35,726		35,726	35,726		35,726	35,726		35,726
15 工事請負費	9,915	24,200	34,115	9,915	24,200	34,115	9,915	24,200	34,115
16 原材料費									
17 公有財産購入費									
18 備品購入費									
19 負担金、補助及び交付金	606,250	22,550	628,800	606,250	22,550	628,800	606,250	22,550	628,800
20 扶助費									
21 貸付金	8,746		8,746						
22 損傷、補填及び賠償金									
23 償還金、利子及び割引料									
24 投資及び出資金									
25 積立金									
26 寄付金									
27 公課費									
28 緑出金									
予備費									
計	1,324,717	△ 177,485	1,147,232	1,315,971	△ 177,485	1,138,486	1,315,971	△ 177,485	1,138,486
財源内訳	国庫支出金	45,150	6,250	51,400	45,150	6,250	51,400	45,150	6,250
	地方債		29,000	29,000		29,000	29,000		29,000
	その他	16,720	△ 34	16,686	7,974	△ 34	7,940	7,974	△ 34
	一般財源	1,262,847	△ 212,701	1,050,146	1,262,847	△ 212,701	1,050,146	1,262,847	△ 212,701
									1,050,146

令和元年度6月補正予算歳入歳出事項別明細書(観光交流局)

(単位:千円)

款項目 節	觀光交流局合計		
	補正前	補正額	補正後
1 報酬	71,371	△ 11,506	59,865
2 給料	206,388	△ 206,388	
3 職員手当等	103,302	△ 103,302	
4 共済費	82,109	△ 72,544	9,565
5 災害補償費			
6 恩給及び退職年金			
7 賃金			
8 報償費	4,079	900	4,979
9 旅費	48,307	460	48,767
費用弁償	6,895		6,895
普通旅費	29,704		29,704
特別旅費	11,708	460	12,168
10 交際費	100		100
11 需用費	30,400		30,400
食糧費	8,802		8,802
その他の需用費	21,598		21,598
12 役務費	27,848		27,848
13 委託料	648,927	67,011	715,938
14 使用料及び賃借料	51,230		51,230
15 工事請負費	146,134	24,200	170,334
16 原材料費			
17 公有財産購入費			
18 備品購入費			
19 負担金、補助及び交付金	912,349	48,809	961,158
20 扶助費			
21 貸付金	8,746		8,746
22 補償、補填及び賠償金			
23 償還金、利子及び割引料			
24 投資及び出資金			
25 積立金			
26 寄付金			
27 公課費			
28 繰出金			
予備費			
計	2,341,290	△ 252,360	2,088,930
財源内訳			
国庫支出金	61,447	6,250	67,697
地方債	139,000	29,000	168,000
その他	61,700	△ 34	61,666
一般財源	2,079,143	△ 287,576	1,791,567

節 の 明 細

項 目		金額(千円)等
2款 総務費		
2項 企画費		
1目 企画総務費		
負担金、補助 及び交付金	外国人患者に対する医療提供体制整備事業補助金	1,000
	鳥取県国際交流財団助成事業費補助金	753
3目 交通対策費		
負担金、補助 及び交付金	「ようこそ鳥取県」国際チャーター便促進支援補助金	24,506
7款 商工費		
3項 観光費		
1目 観光費		
負担金、補助 及び交付金	ニューツーリズム普及促進支援補助金（星取県推進型）	1,000
	宙ツーリズム推進協議会会費	50
	鳥取県外国人観光客送客促進事業補助金	20,000
	ウォーキングコースを活用した観光誘客支援事業補助金	1,000
	済州オルレ「友情の道」提携支援事業補助金	500

平成30年度鳥取県一般会計繰越明許費繰越計算書

観光交流局

款項	事業名	金額	翌年度 繰越額	左の財源内訳					
				既収入 特定財源	国庫支出金	未収入特定財源 分担金及び 負担金	その他	地方債	一般財源
2 総務費 2 企画費	外国人総合相談センター (仮称)開設事業費 交流推進課	10,000,000	10,000,000	円	円	10,000,000	0	円	円
7 商工費 3 観光費	サイクリストの聖地鳥取県 整備事業費 観光戦略課	25,650,000	15,150,000	円	円	15,150,000	0	円	円
	計		35,650,000	25,150,000	円	15,150,000	10,000,000	円	0